

只見町議会議長 齋藤 邦夫 様

広報広聴常任委員会  
委員長 目黒 仁也

只見町議会一般会議報告書

只見町議会基本条例に基づき実施した一般会議について、下記のとおり報告します。

記

1. 開催日時 平成31年2月24日(日) 午後1時30分～午後3時30分
2. 開催場所 明和振興センター2階ホール
3. 参加者 明和自治振興会 刈屋晃吉会長 他24名
4. 出席議員 齋藤邦夫議長、酒井右一副議長、鈴木征議員、藤田力議員、佐藤孝義議員、大塚純一郎議員、目黒仁也議員、山岸国夫議員、鈴木好行議員

5. 総括

明和自治振興会との一般会議を開催した。テーマは、人口減少に歯止めをかけ、元気な町を作るのにはどうするか。現在、集落や地域の中で起きている問題・心配事等、住民の話し合いで取りまとめられた15項目が資料で提起された。

地域課題は年々山積しており、今後更にもう住民の声に向き合い議会としての機能が高められるか等、これから始まる議会政策研究会などを通じて対策に向けた検討を重ねていきたい。なお、出された意見は以下のとおり。

記

1. 運転免許返納後の足は公共交通に頼らざるを得ない。田島や会津若松へ行く交通手段の確保について伺いたい。
2. 買い物支援バスは現在アサヒホールディングスの支援を受けているが、本来、行政が関わる公共の政策になぜ町は関わらないのか。現在のあり様が理解できない。
3. 外国人技能研修生が小林地区を中心に大勢来ている。今後も増えると聞いている。受入れに対する町の基本方針と具体的な対応策を早急に示してほしい。
  - ① 外国人受入れに対する町の基本方針。
  - ② 安心、安全を確保するための体制整備。
  - ③ 住民への情報提供。
  - ④ 振興センターに英会話のできる人材の配置。
4. 塩ノ岐地区における水路改良工事の要望に対し町理解がない。
5. 集落の危険空き家対策について、町がもっと親身に対応してほしい。
6. 誘致企業に対する住宅支援政策は慎重に審議してほしい。
7. 町長はもっと地域に足を運んで、住民の声を聞くべきだ。
8. 若い夫婦の住める住宅がない。対策を。
9. 国道289号明和橋の架け替え運動の促進を望む。
10. 恵みの森・癒しの森へ通ずる道路の改良を望む。
11. 少子化の中で小学校の統合も考える時期ではないか。そして、空いた学校を役場や宿泊所等に利活用する等計画を立てていくべきだ。

12. 統合は、子どものことを最優先に考えるべきだ。今後は小中一貫校とか。高校も町立高校など、町全体の教育を考える必要がある。

以上